株式会社京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る 郵便番号600-8652

京都府立医科大学と 当行行員向け**「認知症応対実践講座」を開催します!**

京都銀行(頭取 土井 伸宏)は、京都府立医科大学とともに、当行行員を対象とした「認知症応対実践講座」を開催し、高齢者や認知症の方への適切な応対ができる行員を育成してまいりますのでお知らせいたします。

当行では、京都府の「京都高齢者あんしんサポート企業」として、全行員を対象に「サポーター養成講座」を開催し、全店に「認知症サポーター」を配置するとともに、高齢者の地域生活を法学、工学、医学の研究者や企業、行政等が一体となってサポートする「COLTEM プロジェクト」に参加するなど、地域社会を見守る活動に積極的に取り組んでおります。

今回の講座は、「COLTEM プロジェクト」の取り組みの一環として開催するもので、認知症のお客様が銀行に来店された際の具体的な応対方法について、実践的に学びます。

当行は、京都府立医科大学と当プロジェクトでの連携の他に、地域創生に関する連携協定 も締結しており、今後も引き続き連携・協力して、地域社会を見守る活動や地域創生への取り 組みを推進してまいります。

記

「認知症応対実践講座」概要

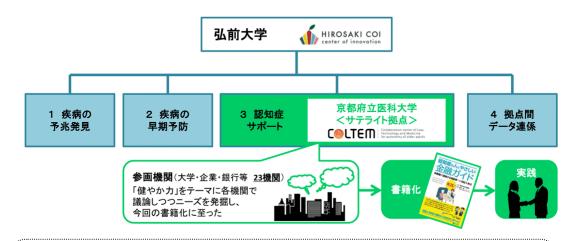
日時	平成29年12月8日(金)15:00~16:30
場所	京都銀行 金融大学校 桂川キャンパス 模擬店舗 (京都市南区久世高田町376-7)
内容	行員役とお客様役に分かれてロールプレイングを実施するなど、認知症のお客様が銀行に来店された際の具体的な応対方法を学びます。 [プログラム] ・事例1 〜通帳再発行のケース〜 ・事例2 〜物盗られ妄想があるケース〜 ※4チームに分かれてロールプレイングやディスカッションを実施
講師	京都府立医科大学 大学院 医学研究科 精神機能病態学 教授 成本 迅 氏一般社団法人 京都社会福祉士会 社会福祉士 上林 里佳 氏椎名法律事務所 弁護士 椎名 基晴 氏
受講者	当行行員

-1-

1.「COLTEM プロジェクト」について

高齢者の地域生活を健康時から認知症で判断能力が低下した状態まで、途切れなくサポートする包括的支援システムを、法学、工学、医学の研究者、実務家、企業および行政が一体となったチームで開発するための検討を行っている。

国立大学法人弘前大学(青森県弘前市)を中核機関として取り組んでいる COI 拠点(真の社会イノベーションを実現する革新的「健やか力」創造拠点、拠点長・弘前大学大学院 医学研究科 社会医学講座 特任教授 中路重之)のプログラムの一環で、京都府立医科大学(京都府京都市)を中心としたサテライト拠点で取り組んでおり、地域の健康を支える分野を超えたイノベーティブな取り組みを進めている。



【COI プログラム】



文部科学省・科学技術振興機構 (JST) による公募型研究開発プログラム。 現在潜在している将来社会のニーズから導き出されるあるべき社会の姿、暮らしの在り方を見据えたビジョンに基づき、企業だけでは実現できない革新的なイノベーションを創出するため、既存の分野や組織の壁を取り払った、産学連携によるチャレンジング・ハイリスクな研究開発を支援している。

2. 当行と京都府公立大学法人、京都府立医科大学、京都府立大学との 地域創生に関する包括連携協定締結について

●協定締結日: 平成28年7月7日

●協定内容: 地域貢献を使命とする「公立大学(学)」と「地方銀行(金)」の両者がそれ ぞれ有する資源を効果的に活用することにより、産業振興、人材育成、学術振 興等の幅広い分野の課題解決や地域貢献に積極的に取り組み、地域創生の一層 の推進に寄与することを目的とする。

- (1) 地域の知の拠点としての地域創生推進に関すること
- (2) 地域経済の活力の創造に関すること
- (3) 地域の人材育成に向けた取組みに関すること

以上